

## 学校運営部会

(1)教育計画部会から年間行事と定期テストについての検討経過の報告

### 検討の経過

#### ①年間行事について検討

集団宿泊的行事（修学旅行、スキー）、体育的行事（体育大会）、文化的行事（文化祭）についての調査検討

○どの行事についても、子どもたちの成長に有意義な活動である。

○新設校でも望ましい集団形成や魅力と活力ある学校づくりを進めることを目的として、これらの行事は実施する方向で考える。

○スキーについては近年の雪不足があり、今後実施を検討しなければならないが、教育効果を考えると当面実施していく。

○子どもたちに未来社会を逞しく生き抜いていく力＝自ら考え、行動できる力（自主性）。多くの人と対話を通して、自分と違う考えに触れ、お互いを理解し合う（協調性）を育むという視点で、それぞれの行事の内容について調査検討していく。

○次の観点で、町内3中学校が行事内容について見直していること、取り組みの成果などを交流した。また、PTA代表の委員からは自身の経験から新しい考え方や意見を出してもらった。

・子どもたちが取り組みの中で、主体性や社会性（協調性）を身につけていく行事。

・子どもたちが集団の中で納得解を探り出す力を育てていく行事。

・新しい学校をつくっていくにあたり、各校が今の行事や活動をこれらの観点で見直し、新たな考え方と発想で取り組んでいく経過を新設校での行事計画の方向性とする。

○集団宿泊的行事（修学旅行、宿泊学習）、体育的行事（体育大会）、文化的行事（文化祭）については、子どもたちにこれからの社会を生きるために必要な力を育むための活動となるよう継続して実施していく。

○これからの行事についての考え方や取り組みは教科学習や総合的な学習の時間、日々の学校生活の中でも生かされるものであり、今後の調査検討の課題とする。

#### ②定期テストについて検討

生徒の学力を伸ばすためのテストについての調査検討

○現状の定期テストの見直しと、改善方法について。

中谷中学校、六瀬中学校、猪名川中学校の各校で上記のことについて議論するところから調査検討を始めている。

○テストのために覚える、テストが終われば忘れてしまいがちという今のやり方では学力の確実な定着に繋がりにくい。テスト直しやテスト後の授業の持ち方にも工夫していく。